

インタビュー

遠藤さとる 後援会ニュース

VOL.
10

平成 30 年 夏 号

発行者 草津市議会議員 遠藤 覚



盛夏の候、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

7月5日から続いた豪雨被害は、広範囲・甚大なものとなりました。被災された方にお見舞い申し上げます。草津市では、大きな被害はありませんでした。洪水・内水ハザードマップ等、確認、想定される事態を想像するなど、災害に備える自助努力こそが、災害から身を守るための最善作とされています。どうぞ日頃の備えをお願いします。

平成 30 年 6 月 定例市議会質疑・一般質問 (平成 30 年 3 月 9 日)

◆野村新体育館と新県立体育館の連携を

現在、建設が進む野村運動公園新体育館の整備計画には、医大前に建設予定の新県立体育館は想定されていません。極めて近い距離に位置する競合施設であることから、連携や差別化を図り、各体育館が市民・県民に幅広く活用されなければなりません。

Q.質問 新県立体育館の整備による野村運動公園新体育館の影響は。また連携・差別化を図るべき。

A.答弁 競合する部分がある。野村新体育館は駅から近く利便性が高い。連携を図り大規模な大会や催事の誘致、相乗効果を発揮できるように調査する。

Q.質問 新県立体育館が出来る事による、周辺道路等への影響対策は。

A.答弁 道路改善やアクセス道路を新設するなど、渋滞緩和を図る必要がある。



Q.質問 新県立体育館・新生美術館の整備を、周辺地域の活性化に活かすべきである。

A.答弁 地域活性化、にぎわい創出に大いに活かせる。人の交流や産業振興など、草津市の発展を支えるものと認識している。

◆びわこ文化公園都市への公共交通の充実を

公園周辺は、病院・大学・福祉施設等が集積。新県立体育館・新生美術館が出来ることで、南草津駅～立命館大学～滋賀医大～龍谷大学～瀬田駅の路線バスの充実が求められます。特に南草津駅からの医大病院行の運行本数が極めて少なく、充実が必要です。

Q.質問 住民の健康を守る事、福祉的観点からも、医大や公園周辺への、バス運行の拡大が急務である。

A.答弁 必要な施策。県・近隣市、バス事業者等と連携を取り、公共交通網の充実を図っていく。

◆南草津駅東口の一般車進入抑制計画

滋賀県が策定中の「大津湖南エリア地域公共交通網形成計画」では、南草津駅東口ロータリーが一般車の送迎が多くバス運行に支障があるとし、平成 32 年中に一般車を抑制し、西口に誘導するとしています。しかし、一体的であるはずの策定中の「草津市公共交通網形成計画」では、駅・場所・時期・手法が明確ではありません。

Q.質問 一般車進入抑制を行うことをどのように考えているか。周辺への影響は。

A.答弁 南草津駅東口ロータリーの機能性向上は市の計画にも位置付ける。関係事業者等と協議、調整を行い、社会実験を実施、効果と課題、意見聴取、周知方法等を検証後、運用の是非を判断。東口周辺店舗利用車両への対応、西口への適切な誘導が求められる。また、抑制手前での乗降車による混雑、西口周辺の混雑が想定される。

Q.質問 市の計画が具体的でないことについて。

A.答弁 両計画は互いに関連計画としており、連携や整合を図ることが必要。現在、両計画に表現の違いはあるが、取り組み内容には整合できている。7～8 月にかけてパブリックコメントを実施予定。市民に丁寧に説明、理解いただけるように進めていく。

さとるから 南草津駅に限らず駅前ロータリーは混雑しており、バスの運行等に影響があります。混雑している状態を認識しておきながら、対応策を講じない、混雑を固定化することはあってはなりません。色々な影響はあるでしょうが、その課題を乗り越え、改善に向けて一步を踏み出すことが求められます。



一般車進入抑制…については県・市ともに計画策定途中であり、実施の有無、時期、手法等は確定していません。

- ◆ 志津小学校増築工事の契約 181,763 千円
普通教室棟 3 階建て 696 m² 6 教室の整備
- ◆ 草津クレアホール条例一部改正
「つどいの広場」が南草津駅前に新設された子育て拠点施設(ミナクサ☆ひろば)への移転後を貸館としての規定整備
- ◆ 火葬場条例の一部改正
平成 31 年度から火葬場に指定管理制度の導入を可能とするための条例変更
- ◆ グリーンスタジアムの使用料見直し
- ◆ 体育施設(総合体育館・武道館)の使用料の見直し
- ◆ その他
 - ・ 一般会計補正予算
 - ・ 副市長人事 他



人口減少を見越した草津市の将来設計!!

草津市は、後 10 年間ほどは人口増加が進み、以後減少に転じるとしています。人口が減っても持続可能なまちづくりが必要です。市では、①各駅近くに商業施設等の立地を誘導する区域を定める、一方、②居住を誘導する区域を定める『立地適正化計画』。市街化調整区域等での生活・交通拠点づくりを目指した『草津市版地域再生計画』。居住地のどこからも通院や買物等が出来るよう公共交通網の充実を図ることを目的とした『地域公共交通網形成計画』。これら三つの計画の策定が一気に進められています。私たちの暮らしにとって、とても大切な計画です。特に市街化調整区域内における、これからの地域作り、まちづくりには大きな影響があります。注視いただきご意見をしっかりと行政に届ける必要があります。

市政ワンポイント情報!

学校内ブロック塀 緊急点検結果

6 月 18 日午前 大阪府北部で発生した地震で、小学校内のブロック塀が倒壊し、登校中の小学生が亡くなるという痛ましい事故が起きました。草津市は公立小中学校、幼稚園等 33 施設の緊急点検を実施。2 施設で建築基準法違反のブロック塀を確認されました。

- ・ 矢倉小学校 敷地南側境界ブロック
➡ 塀を撤去し、フェンスの設置予定
- ・ 老上中学校 グラウンドのボール当て壁
➡ 撤去予定

※今年度中の撤去等を予定。近づかないよう児童等に指導。立入れない様テープを張り啓発措置

■■個人宅ブロック塀の撤去・改修補助金あります■■

精神障がい者の方にも公共交通運賃の割引を

精神障がい者は障害者基本法で、身体・知的障がい者と同じく「障害者」と定義。しかし、公共交通や高速道路利用料の割引制度の対象は、精神障がい者は除外されています。精神障がい者の自立と社会参加を促進、障害者差別解消法、障害者権利条約等の趣旨からも、早急に是正が必要です。草津市議会全員一致にて、国に対して必要な措置を取るよう意見書を提出する事となりました。誰もが活躍できる社会の実現に向けて、邁進してまいります。



【草津市男性の平均寿命が全国 5 位!】

直近の国税調査をもとに全国市区町村別平均寿命の集計結果が公表されました。草津市の平均寿命は男性 82.6 歳(全国平均 80.8 歳)、女性 87.9 歳(全国平均 87.0 歳)ともに平均以上となりました。男性は全国 5 位、女性は、県内で 1 位。喫煙率の低さ、積極的に運動されるなど健康意識の高さの表れだと考えています。

人生の先輩方が長生きしていただいている事は大変喜ばしい事です。併せて健康で、いきいきと長生きしていただけることが、何よりも

大切です。いわゆる健康寿命が伸ばせるよう、しっかり提言してまいります。引き続き、ご支援ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



暑さに負けず
頑張ります!!

プロフィール

昭和 40 年 9 月 16 日生まれ
野路保育園・老上幼稚園
老上小学校～玉川小学校 卒
比叡山中学卒/比叡山高校卒
大阪経済法科大学卒

草津市議会ホームページで
本会議の様子を見る事が出来ます。
<http://www.kusatsu-shigikai.jp/>

草津市議会

【事務所】

- 〒525-0037
滋賀県草津市西大路町 10-10 A501
- TEL/FAX 077-561-7282
- E-mail endosatoru932@gmail.com
- U R E <http://endosatoru.net>

えんどうさとり

【職歴】

医療法人芙蓉会 南草津病院
社会福祉法人しあわせ会
特別養護老人ホームやわらぎ苑施設長
障害福祉サービス事業所むつむつ園施設長 他

